

自主貢献

あいさつは あふれる笑顔の あいことば

横浜市立錦台中学校 学校だより

発行日 平成27年6月30日(火)

発行者 学校長 枝迫大成

所在地 神奈川区西寺尾3-10-1

電話 401-3644 FAX431-0244

URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nishikidai/>

「全校道徳 いじめについて考えよう！」

校長 枝迫 大成

6月20日の土曜授業参観に多くの保護者・地域の方々が来校してくださり、ありがとうございました。

今年も昨年に引き続き、全校道徳では全クラスに町内会長・自治会長さんほか地域の方々にも参加していただき、「いじめについて考えよう！」という授業を行いました。今回は、お笑い芸人である森三中の大島美幸さんが小学生・中学生の時に「いじめられた」体験談を題材にして、みんなで「いじめ」について話し合いました。この体験談では、大島さんが後日大人になっていじめをしていた人たちから「いじめているつもりはなかった」と言われ、いじめる側は自分がいじめをしていることに気づいていないことが多いことに気づいたことが述べられていました。また、このことから大島さん自身も「もしかしたら、自分も誰かを気がつかないうちにいじめてるんじゃないか。」と発想を転換して「相手の立場に立って、逆から見ることもしなければいけない」と思うようになったそうです。

授業は、『大島さんのいじめについて、どう思うか?』『「いじめているつもりはなかった」といういじめる側の意識をどう思うか?』『いじめをなくすために自分の中で一番大事だと思うこと』について、各自ワークシートに記入し、グループディスカッションをしました。とても有意義な話し合いができていたと聞いています。生徒たちのワークシートを読ませてもらいましたが、参加した一人ひとりの生徒が「いじめ」に対してのそれぞれの考えをきちんと持っていることもわかりました。

生徒のワークシートからほんの一部の抜粋を掲載します。

- ・一人でも勇気を出して、声を出していってみることが大事だと思います。声を出してみれば、いじめている人も変わるかもしれません。
- ・いじめなくすには、思いやりや勇気を持つことは大切だと思うけれど、それを自分で考えることができなかつたらダメだと思う。
- ・友達がいれば、つらいことも分かち合えるし、一人より二人の方が心強い。
- ・「いじめはいけない。」そう言っている私たちも誰かを傷つけているかもしれないのだということを心の中に持っておきたい。
- ・いじめって「みじめ」だと思った。そして、いじめに立ち向かって戦える人になりたい!
- ・「いじめは絶対にやってはいけない」という気持ちが前よりももっと強くなりました。
- ・保護者と先生の意見は「生命の大切さを知り、生命を尊重すること」という意見が多かったです。大人と子どもで考えが違うことが分かり、40人のクラスの中でもいろいろと意見が違うことがわかりました。

また、地域の方からも次のような感想をいただきました。

・授業の始まりの頃は、おとなしい感じでしたが、班になってからは活発に意見を言い合う姿が印象的でした。また、班の中に入れていただき、私の意見も聞いてもらったことも印象的でした。いじめについて今出来ること。これから努力すること。よく考えていると思いました。

今回の道徳の授業を通じて、「いじめは絶対にいけないこと」を改めて認識し、さらに「自分がいじめをしていないかを顧みよう」とする気持ちが育ってくれればと思っています。あらためまして、授業に参加してくださいました多くの地域・保護者の皆さまに、感謝申し上げます。